

# 東北電力グループ中期経営方針(平成26～30年度)

東北電力グループは、東日本大震災の影響で甚大な設備被害を受けました。以来、これまでの期間を「復旧期」と位置づけ、電力供給設備の復旧に全力で取り組み、ほぼ復旧を果たしたものの、収支・財務状況は著しく悪化し、電気料金を値上げせざるを得ない状況に至りました。今後は、電力システム改革に伴う小売全面自由化により、競争が一層進展する新たな局面を迎えます。

こうした事業環境の変化を踏まえ、向こう5年間の経営の方向性を示す「東北電力グループ中期経営方針(平成26～30年度)」を策定しました。

本方針では、今後5年間で「経営基盤回復期」と位置づけ、グループを挙げた聖域なきコスト構造改革と新たな価値の提供による収益拡大を通じた財務体質の回復を最優先に事業を展開してまいります。来るべき本格的な競争時代においても、電力の安定供給を通じた地域の復興・発展に貢献しながら、お客さまから選択され、地域とともに成長する企業グループを目指してまいります。

## 【東北電力グループ経営ビジョン2020】

### 経営理念

『地域社会との共栄』  
『創造的経営の推進』

### 企業グループ像

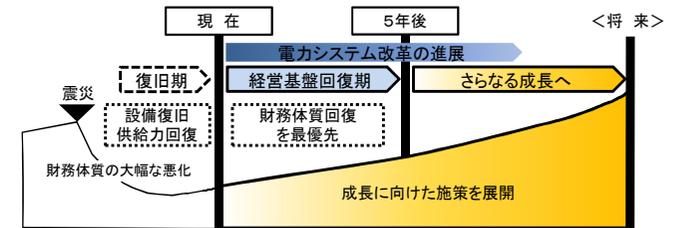
地域と共に歩む複合エネルギーサービス企業  
～エネルギーのことなら東北電力グループに～

## 《財務目標》

財務体質の回復に最優先で取り組み、  
以下の目標の達成を目指します

自己資本比率 15%以上  
[平成30年度末]

### 【事業展開イメージ】



## 事業展開の基本姿勢

～この街のあしたを灯す“エネルギー”でありたい～

私たちは、地域の復興と発展に向けた強い意志のもとに、これからも電力の安定供給を担う企業グループとしての使命感と誇りを堅持し、以下の基本姿勢で事業を展開してまいります。

- 「競争に打ち勝ち、お客さまから選ばれる」エネルギーのトップブランドを目指します
- 「企業変革に挑戦」し、さらなる成長を実現します
- 「地域の復興・発展に貢献」し、これからも地域とともに歩み続けます

## 主要施策

3つの「基本姿勢」のもと、以下の主要施策を中心に事業を展開してまいります。

### 競争に打ち勝ち、お客さまから選ばれる

#### ◆小売全面自由化に対応した新たな価値の提供

- － 本格的な競争時代を迎えるにあたり、これからも東北電力の電気を選んでいただけるよう、省エネ性能が高いヒートポンプ機器などを活用したソリューション提案や、お客さまニーズに対応した電気料金メニューの多様化などにより、お客さまのエネルギー利用効率や満足の向上と収益の拡大を目指します
- － エネルギー利用・供給形態の変化に対応し、スマートメーターや次世代エネルギーシステムなどを活用した新たなサービスの充実に取組んでいきます

#### ◆原子力発電所の再稼働と最適電源構成の実現

- － 安全性のさらなる向上と地域のご理解を前提とした原子力発電所の再稼働に向け着実に取組みます
- － 経済性に優れた石炭火力発電所の将来的な開発に向けた検討や高効率ガス火力発電所の開発、燃料調達におけるさらなる経済性の追求により、競争力があり需給の変動などにも適切に対応できる電源構成の実現を目指します

#### ◆聖域なきコスト構造改革による強靱な企業体質の実現

- － 長期的視点に立った適切な設備形成や工事仕様・工法の合理化などにより設備投資関連費用を抑制します
- － 新たに設置した「調達改革委員会」による資材・役務調達価格の低減など、企業グループ一体となった聖域なきコスト構造改革を追求します

#### ◆成長機会を追求した積極的な事業展開

- － 環境変化を成長への好機ととらえ、新たなサービス・付加価値の提供による事業機会の獲得に積極的に挑戦します
- － 競争力の一層の強化に向けたコスト低減や事業の再構築を進めるとともに、一般市場での販売拡大により、企業グループ全体の成長を実現します

## 主な事業環境の変化

- 電力システム改革における広域的運営推進機関設立に向けた動きや小売全面自由化などの詳細設計が本格化
- 原子力政策を含む国の「エネルギー基本計画」の見直し
- お客さまの節電・省エネ意識の高まりや、再生可能エネルギーやスマートコミュニティなど、エネルギー利用・供給形態の変化
- 東北地域の人口減少・震災影響などによる電力需要の伸びの減少傾向や、新電力による新規参入が進むなどの電気事業における競争の進展
- 東日本大震災により被災した電力供給設備はほぼ復旧。一方、震災等による設備被害や原子力発電の停止に伴う火力燃料費の増加などにより、財務体質が著しく悪化。電気料金の値上げを実施

## 企業変革に挑戦する

#### ◆多様な人材の確保・育成と活力ある職場風土の実現

- － 企業変革の担い手として、一人ひとりの意識・行動を、成長に向けた「挑戦志向」へと転換し、新たな課題解決に取組んでいきます
- － 全体最適の視点と柔軟な発想で変革に挑戦できる人材、高い使命感のもと安定供給を支える確かな技術・技能を有する人材などを計画的に確保・育成していきます
- － 一人ひとりの人材を大切に、創意工夫により活力ある生産性の高い職場風土づくりを目指します

#### ◆環境変化に的確に対応した組織の構築

- － 電力システム改革に的確に対応しつつ、電力の安定供給と競争力強化を両立する組織・業務運営体制の構築を目指します

## 地域の復興・発展に貢献する

#### ◆安全確保の徹底と電力の安定供給

- － 安全確保を徹底した発電設備および送配電設備の保全・運用、災害対応力の強化などにより、電力の安定供給に万全を尽くします

#### ◆地域貢献の視点に立った事業運営

- － さまざまな事業活動を通じて地域の皆さまとのコミュニケーションを充実していきます
- － 風力、太陽光などの再生可能エネルギーの導入拡大、スマートコミュニティ事業への支援や参画など、地域と連携しながら、エネルギーサービス面から地域の復興・発展を支援していきます
- － 自治体や地域の諸団体との連携を強化し、地域活性化に貢献します

#### ◆環境経営の推進と企業倫理・法令遵守の徹底

- － 持続可能な社会づくりに向けた環境経営の推進や、事業運営の基礎となる企業倫理・法令遵守の徹底などに着実に取組みます